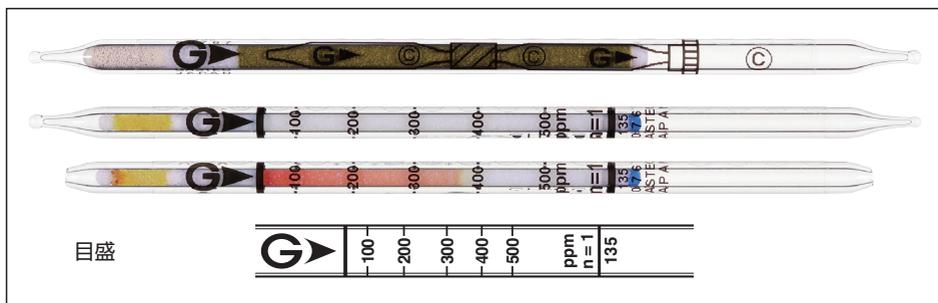


1,1,1-トリクロロエタン CH₃CCl₃

No.135

1,1,1-Trichloroethane



仕様

測定範囲	100 ~ 500 ppm	500 ~ 2000 ppm
吸引回数	1回(基準) (100mL)	1/2回 (50mL)
係数	1	4
測定所要時間	3分	1.5分

検知限度： 50 ppm (1回吸引)

変色： 白色 → 赤橙色

温・湿度補正： 温度

有効期間： 36 か月

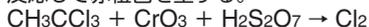
変動係数：

G	CV=10%	CV=5%
	目盛範囲の1/3	目盛範囲の2/3

(CV：変動係数 = σ : 標準偏差 ÷ 平均値 × 100)

反応原理

1,1,1-トリクロロエタンは酸化剤により塩素を遊離し、3,3',5,5'-テトラメチルベンジジンと反応して赤橙色を呈する。



Cl₂ + 3,3',5,5'-テトラメチルベンジジン(白色) → 赤色ホロキノン(赤橙色)

干渉ガス

ガス名	共存濃度	干渉	単独の場合
クロロホルム, ジクロロメタン		+	赤橙色に変色
トリクロロエチレン, テトラクロロエチレン		+	赤橙色に変色
塩素, 臭素, ヨウ素, 臭化メチル		+	赤橙色に変色
四塩化炭素		影響しない	変色しない

この検知管で測定できる他のガス

ガス名	換算方法	吸引回数	測定範囲
ブロモクロロメタン	係数：0.22	1	22 ~ 110 ppm
1,1-ジクロロエタン	係数：0.9	1	90 ~ 450 ppm
1,1,2-トリクロロエタン	スケール	2	220 ~ 750 ppm
1,2-ジクロロエタン	係数：4.0	1	400 ~ 2000 ppm

校正用ガス

高圧ガス容器詰法